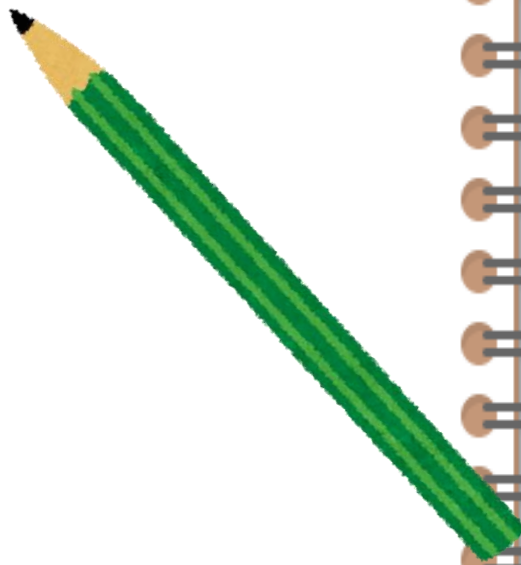


プロジェクト科目 1年間の記録



メンバー初顔合わせ!
学部も学年も違うから、ちょっと緊張するなあ…



リーダー、サブリーダー、会計など…
クラス内で話しあって役割を決定。
よし!頑張ろう~~!

ゲストスピーカーの方を招いて…



学外の先生から業界の話を聞いた。
大学の講義では知りえなかった実情も…!?



授業でゲストスピーカーの方を招いてお話をうかがった。
少しずつ自分たちがやるべき事がみえてきたかも…



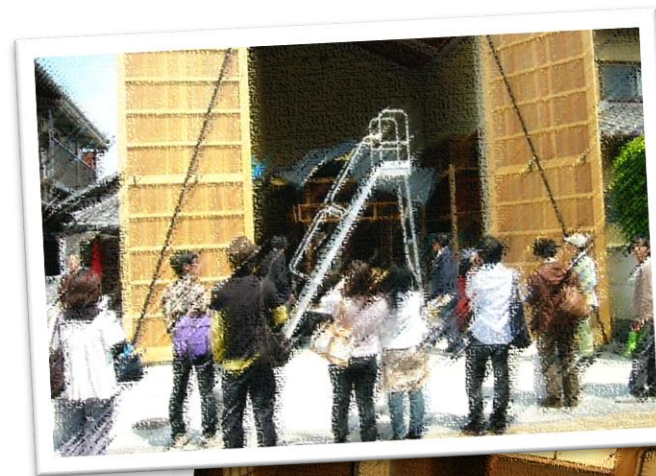
学外でのフィールドワーク(調査)



資料を集めたり、聞き取り調査を行ったり…
リサーチが大切!

文献や資料を読むだけじゃわからないことも、
実際に見たり聞いたりすることでよくわかった。

アポイントの取り方 確認!



分析 ⇒ 課題設定 ⇒ 企画を考えよう!



ブレインストーミングで課題抽出やアイデア出し。



調査の結果をもとに、プロジェクトとして何をやるのか、みんなで考え、話し合いを繰り返した。



授業時間外も使ってミーティング☆

しっかり分析して課題設定!

memo

企画書に必要なこと!

- ・企画の名称
- ・経緯
- ・目的
- ・内容
- ・予算
- ・必要備品
- ・想定される成果 etc...

春学期どこまで?

広報はどうする?

行動計画をもとにタスク表作成。
メンバーでタスクを分担して進めよう!

A班 担当:△△ △△

- ☑ ××さんにアポイント ←6/18まで!
- ☑ 説明用資料作成
- ☐ 訪問

B班 担当:○○ ○○

- ☑ 使用する設備をC班に確認
- ☑ 会場の候補作成
- ☑ 予算確認
- ☐ 会場下見 ← 6/12予定



企画は1日にして成らず!

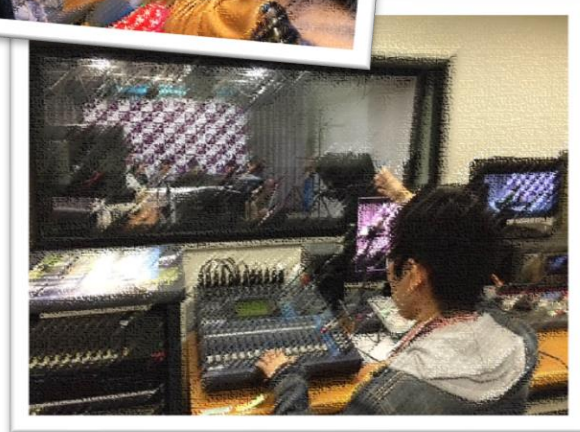
タスク表をもとに個別・班別での作業を進めていく。
時には、調査や考察のやり直しが必要なことも…('へ')



準備はOK!
他の班の進捗は
どうかな…?

企画の実施

(課題解決のための活動)



振り返りミーティング

みんなで自分たちの活動を振り返った。



改めて振り返ってみると「これはもっと工夫できたな」とか
「こんな風にやればうまくできたのでは…?」とか
いろいろな意見が出てきた。
課題の解決度は… **80%**くらいかな?
反省点は次の活動にきちんと活かしていきたい!



←
プロジェクト・リテラシー
講習会の様子



活動の成果まとめる!



- 画像使用許可を確認
- ポスターレイアウト

6月×日
プロジェクト・リテラシー
講習会に参加

- ポスターセッションの
練習

ラーニング・コモンズ予約?

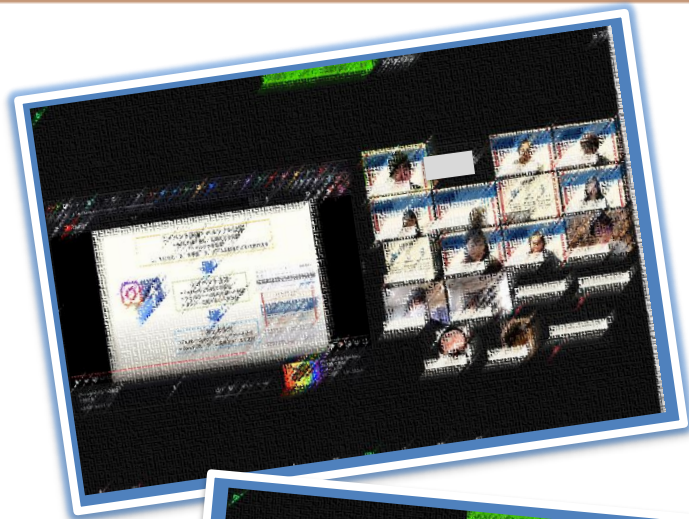
成果報告会 準備!

成果報告会(7月・1月)

春学期末は中間報告、秋学期末は最終報告。*春・秋連続科目の場合一般の方もたくさん来られるのでちょっと緊張…



ポスターセッションで伝えるのってなかなか難しい…x_x;でも、多くの人に活動の成果を聞いてもらえて嬉しい!!!



2022年度はオンラインにて開催 (Zoom)
2023年春学期もオンラインにて開催 (Zoom)

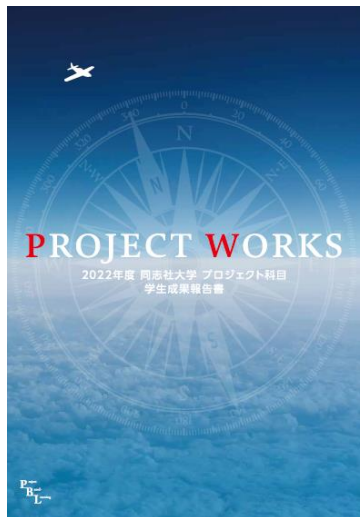
履修生懇談会(春学期末・秋学期末)

各クラスの代表が集まって報告しあった。
問題解決のいいヒントをもらった気がする…♪



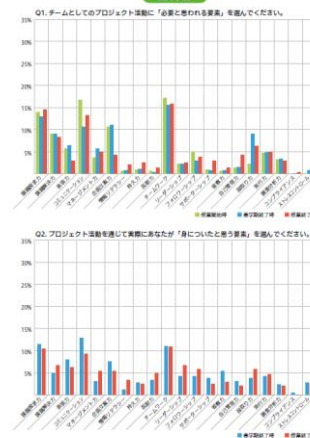
学生成果報告書

全クラスの活動の成果を1冊の報告書に
まとめて学内外へ広く発信。



プロジェクト活動アンケート集計結果

全科目



留学生と創る！京の台所銀座市場（食文化）
マイクロツーリズム読本

1 目的・概要

近年の訪日観光客の増加は、それに伴って観光地の過剰開発や観光客の偏りによる地域経済の偏りなどが起こっています。京都には見えない観光客の姿を捉える方法を提案するだけでなく、観光客の偏りや観光客の偏りを防ぐための施策を提案したいと考えています。観光客の偏りを防ぐための施策を提案するだけでなく、観光客の偏りを防ぐための施策を提案したいと考えています。

Annual Schedule

- 2022年 4月 バイパ、リーダーズ決定
- 5月 ゴーストーカー演説
- 6月 プロジェクトの開始
- 7月 日本観光協会ウェブサイト
- 8月 本日のセミナー開催、観光課とコラボ
- 9月 雑誌、Instagramの開設
- 10月 日本観光協会ウェブサイト
- 11月 日本観光協会ウェブサイト
- 12月 日本観光協会ウェブサイト
- 2023年 1月 日本観光協会ウェブサイト

2 成果達成度

本プロジェクトの目的は「観光客の偏りを防ぐために、観光客の偏りを防ぐための施策を提案すること」でした。これに向けて、10月に行われたセミナーを開催し、観光客の偏りを防ぐための施策を提案しました。

第三者に伝えるよう
工夫する！！